

## 伝え あいあい！

### 1. 本パッケージのねらい

新しいクラス、新しい友だち、新しい担任でスタートして2か月。子どもたちは、クラスでの居場所を確立するために、自己主張をどんどんしたり、友だちと関わりたいためにちょっかいを掛けたりふざけたり、黙って自分の気持ちを我慢したりと様々な様子を見せている。このような子どもたちが、どの子も安心して学校に来れるように、あいあいタイムで友だちとの関係をしっかり築いていってほしいと思っている。

本パッケージでは、楽しみながら、自分の気持ちや自分のことが語れるようになってほしいと考えた。また、友だちの様子をしっかり見たり、気持ちを考えながらしっかりきいたりできるようにもなってほしいと思っている。いろいろなワークを通して、ルールを守り楽しくきいたり話したりする中で、友だちとの仲間関係を深めることをねらいとした。

### 2. 『伝え あいあい！』パッケージ全体を通しての目標（ターゲットスキルとねらい）

#### \* コミュニケーション力

- ・友だちと言語や非言語を活用し、伝え合うことができる。

#### \* 対人関係

- ・クラスや班の人と仲間関係を深めることができる。

### 3. 『伝え あいあい』パッケージ全体の流れ

#### 第1時・・・「見て、きいて、伝えよう！」

アイスブレイキング：ほんと？ほんと！伝言ゲーム

メインエクササイズ：ジェスチャーで以心伝心

#### 第2時・・・「楽しく伝えよう！」 【本時】

アイスブレイキング：なーいたないた

メインエクササイズ：すごろくコミュニケーション

#### 第3時・・・「気持ちを伝えよう！」

アイスブレイキング：聖徳太子ゲーム

メインエクササイズ：カードでドン

#### 第4時・・・「インタビューして伝えよう！」

アイスブレイキング：えんぴつ ET

メインエクササイズ：友だちルポライター

### 4. 実施時期

4年 1学期。

## 5. 各時間の具体的展開例

第2時 「 楽しく 伝えよう! 」 【本時】

【本時のターゲットスキル】

コミュニケーション力

対人関係

【本時のねらい】

- 1) 楽しく自分の体験や感情を語る。
- 2) 何でも語れる雰囲気を作る。

【エクササイズ】

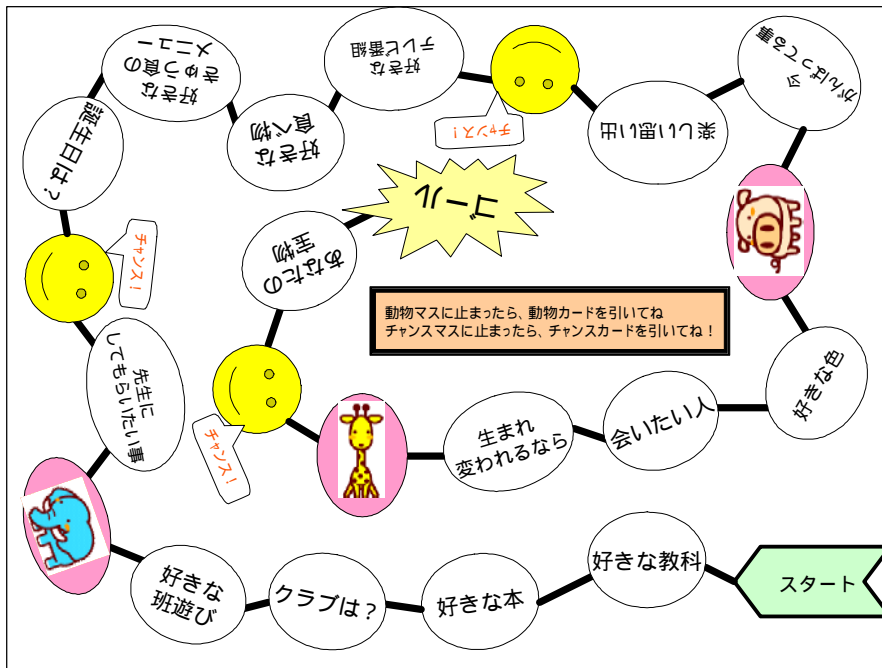
アイスブレーキング：なーいた ないた

メインエクササイズ：すごろく コミュニケーション

【本時の流れ】

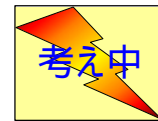
	時間	活動の流れ（教員の教示・子どもの反応と動き）	留意点・教具等
ウォーミングアップ	5分	<p>なーいた ないた</p> <p>「今からなーいたないたをします。先生が『なーいたないた』というので、みんなは『なーにがないた』と言ってください。その後、あるものの名前を言いますので、そのなき方のまねを3回してください。ではやってみましょう。」</p> <p>・ねこ ・ぶた ・おおかみ ・からす ・ちょうちょ ・赤ちゃん ・みんな など</p>	<p>楽しい雰囲気になるようにする。</p> <p>自由に言わせる。</p>
インストラクション	3分	<p>「今までのあいあいタイムで、友だちの話をきいたり、自分のことを話したり、伝え合うことができるようになってきましたね。今日は、ゲームを通して、楽しく自分のことを伝えましょう。また、話している人が伝えやすいようにききましょう。」</p>	<p>本時のめあてを示す。</p>
エクササイズ	22分	<p>すごろくコミュニケーション</p> <p>・すごろくのマスを見せる。</p> <p>「今日は、グループですごろくをします。ルールは、まず一人ずつ順番にサイコロをふり、出た目の数だけコマを進めます。コマを進めたら、コマの止まったところを書いてある内容について伝えます。その指令をクリアしたら、次の人がサイコロをふります。話をきく人たちは、話している人が伝えやすいようにききましょう。」</p> <p>「紙を見てください。いろいろな質問があります。コマを進めて止まったところが、なかなか答えられ</p>	<p>慣れ親しんだゲームで安心感を持たせる。</p> <p>すごろくの紙を見せ、ルールの説明をし、共通理解をする。</p> <p>すごろくのマスにある特別な指令について説明する。（掲示）</p>

	時間	活動の流れ（教員の教示・子どもの反応と動き）	留意点・教具等
エクササイズ		<p>ない時があるかもしれませんが、そのときは【考え中】カードを取り、考える時間をもらうことができます。そして、【考え中】のカードを自分の前に置きましょう。思いついて答えることができたならカードを元に戻します。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考え中カードを示す。</li> </ul> <p>「よく見ると動物のマスがあります。このマスに止まったら、動物カードを引き、そこに書いてあるとおりにコマを進めます。</p> <p>また、チャンスマスもあります。それは『きくのマス』です。そのマスに止まった人は、チャンスカードを引き、そこに書いてある指令どおりに、グループの友だちに話をききましょう。</p> <p>それぞれのカードは使い終わったら元にもどして、シャッフルしておきましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物カード、チャンスカードを示す。</li> </ul> <p>「では今から、用意をします。自分のコマとわかるように名前を書きましょう。次に道具を配ります。用意ができたグループは、スタートの位置にコマを置きましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コマを作り、すごろく・カード・サイコロを配る。</li> </ul> <p>「用意はできましたか。鐘がなったらそこで終わりにして、前を向きましょう。では始めてください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループですごろくをする。</li> </ul>	<p>なかなか答えられない児童は、次に回ってきたときに答えてもよい。その後、続けてサイコロをふってコマをすすめ、そのマスの質問に答える。考え中カードを続けて使ってよい。</p> <p>グループごとに動物カードを用意する。</p> <p>例) 1マス進む          など</p> <p>グループごとにチャンスカードを用意する。</p> <p>例) グループの2人にききます。 「春と言えば？」          など</p> <p>用意のしかたを説明する。</p> <p>楽しい雰囲気のできるようになる。</p> <p>机間巡視をし、子どもたちの様子を観察する。ルールがわかっていない子どもたちにはアドバイスをする。</p>
シェアリング	15分	<p>「すごろくコミュニケーションはこれで終わります。たくさん進めた人も、あまり進めなかった人もいるかもしれませんがね。でも、とても楽しくできていましたよ。</p> <p>やってみてどうでしたか。どんなことが楽しかったですか。きかせてください。」</p> <p>子どもたちの感想を聞き、みんなで共有する。</p> <p>「ふりかえりシートに感想を書きましょう。また、あとで聞かせてくださいね。」</p>	<p>子どもたちの様子を伝え、がんばりをほめる。</p> <p>ゲームの中での気づきをみんなで共有する。</p>
<p>〔参考文献〕</p> <p>ワークシートによる教室復帰エクササイズ          河村茂雄 編          図書文化</p>			



## ルール

- ①サイコロをふった数だけコマを進める。
- ②マスに書いてあるしつ問に答える。
- ③しつ問に答えたら、次の人がサイコロをふる。



●考える時間をもらおう！

## チャンスマス

チャンス！



●チャンスカードに書いてある指令とおりに聞こう！

## 動物マス



●動物カードに書いてあるとおりに進もう！